



ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
<http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/>

自治労きょうと

発行所・自治労京都府本部・〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・岡本哲也 編集人・森本尚秀
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

毎月 1 日、15 日発行

5 / 15
2024
第878号

第878号

誰もが安心して暮らせる 新たなステージへ!

連合京都メーデーが各地域で開催



▲梅小路公園には多くの組合員や家族が集まつた

連合京都は4月28日、開催。組合員や家族など約1万3000人が参加した(自治労約5000人)。京都市・梅小路公園で第95回京都中央マーチを

が自治振興課の基本姿勢として回答を進めた。そこで労使関係ルールについて「賃金・労働条件の変更等は職員の生活設計に関わる問題。十分な交渉の上行われるべきものと認識している」と述べた。

▲交渉では府の主体性ある回答を強く求めた

府本部は4月23日、京都府自治振興課と3月に提出した春闘要求書に関する回答交渉をおこなった。府庁旧館で行われた交渉には、府本部から岡本委員長など8人が出席。府は自治振興課の山崎課長など4人が出席した。賃金水準の改善や人員確保、会計年度任用職員の待遇改善など、具体的な内容について京都府の見解を求めた。

「準拠」なら制度も合わせて

人)。連合京都の原会長は、「生活者を取り巻く環境は悪化している。安心して働き、生活できる環境実現に向け役割を果たす」と述べ、「重要な国政選挙で政権交代実現を」と訴えた。

誰一人取り残さない安心社会実現をめざすメール宣言や地域アピールを採択し、参加者全員の団結ガンバローで気勢を上げた。

また、連合京都は同日、府内5か所の地域メーデーを開催。自治労の各団組はそれぞれの地域メーデーに参加した。

本部は「初任給水準や中途採用者の賃金格差があることが、自治体間での人材の取り合いとなっている。ラスパイレス指数100未満の自治体にはもっと上げる努力をするような助言もお願いしたい」と訴えた。

府は、「初任給水準について、民間企業の給与が上がり人材確保の観点からも厳しい状況。今後課題となるが、給付だけなく全体的に助言したい」と回答した。

わせての底上げを



アースデイコンサートを開催

府本部は4月24日、地
球のことを考え行動する
アースデイにちなんだ
「アースデイコンサート」
を、ホテル京阪京都グラ
ンデのレストランで開
催。組合員や家族など69
人が参加し、京響音楽家
労組メンバー4人による
弦楽四重奏を楽しんだ。
第一部はモーツアルトの
「アイネクライネハ
トムジーク」やブルーム
スの「ハンガリー舞曲」
など4曲が演奏された。
演奏者より曲の特徴や背

加者はイメージを膨らませた。

第二部は、「川の流れのように」や「見上げてごらん夜の星を」などの耳なじみのある親しみやすい5曲が演奏された。今回、コロナ禍以降、年ぶりにドリンクтайイムを実施。美味しい料理をいただきながら参加者士の交流を楽しんだ。

府本部は、地球環境にやさしい暮らし方や省エネルギー社会をめざし、連合が提案する「エコミニフスタイル」を推進し、ラフ

況がいかに深刻であるかがわかる▼高齢化がピークに近づく中、働き手となる就業者数は急激に減少し、行政や産業など様々な社会システムを少ない人数で運営しなければならなくなる。社会保障に関する費用が増大するため、現役世代の負担も間違いなく増えるだろ
う▼抜本的な対策がない中、徹底的な機械化や自動化を推進しなければならないシニア層の更なる活躍も不可欠である。いざにせよ樂をさせてもらえない世の中になるようだ。(文)

▲山崎課長

特殊勤務手当について、「能登半島地震の災害応急手当」について国が通知に基づき対応している」と回答。府本部から「災害応急手当」を設けていない自治体も多い。府内からも多くの職員が派

る」と回答。府本部から「災害応急手当」を設けていない自治体も多い。府内からも多くの職員が派

治体にも地域手当がつくよう総務省へも上申を」と訴えた。

会計年度任用職員制度の給与改定について、府は「国から実施時期を含め、常勤職員の給与改定の取り扱いに準じた改定を基本とするよう助言している。勤勉手当の支給も通知に基づく適切な運用を求めている」と回答した。府本部は「常勤職員との均衡をはかるためにも、昇給に上限を設け

いるカスタマーハラスマントについて、府本部から「半分以上が受けた」とや見たことがあるというアンケート結果がでている。カスマラ対応マニュアルやメンタルヘルス対策に関する計画の作成など検討をお願いしたい」と訴えた。

府本部第181回中央委員会	
日時	6月14日(金) 14:30 開会
場所	京都市・ラボール京都
(四条御前西入)	
て る 助 言 を お 願 い し た い	いる自治体に対し更なる助言をお願いしたい」と強調した。
自治労春闘の柱として	貯め、国の通知を市町村に説明した上でよりよい職場環境をめざしたい」と話した。

日時 6月14日(金) 14:30開会
場所 京都市・ラボール京都
(四条御前西入)





▲災害ごみを撮影し現地調査

4月13日から21日にかけて能登半島地震災害支援活動に京都府本部から1名が参加した。今回の活動は石川県七尾市内での災害支援活動として、七尾市災害ボランティアセンターの運営業務に従事した。主に、一般ボランティアの方が家財運び出し等の活動に入るための事前調査を担当し、被害に遭われた方の住宅や納屋、倉庫など、やトイレの有無、水の使用の可否などを確認し、現地調査では、一般ボランティアが持ち出せるものか危険度の判定をしたり、必要な資機材の数やトイレスの有無、水の使いき場に処分する際の七尾市での分別の仕方や災害ごみ以外は廃棄できないことを説明したりするこ

**災害支援
ボランティア
活動報告**

事前調査に従事

自治労青年部は4月11日、埼玉県狭山市で行われた人権フィールドワークにおいて「自治労青年部狭山事件の現地調査・学習会」を開催。府本部青年部から1名が参加した。

はじめに、北野真一連合副事務局長と片岡明幸

・副委員長からあいさつがあった。その後、石川一雄さんご本人と奥様の早智子さんから、事件に関する当時の状況や刑務所での生活のこと、無実であることの訴えを聞いた。

石川事件についてのビデオを視聴後、安田聰部

・最終目標に向かって歩みを進めて行く中で、まずはこの事件を多くの方に知つてもらうことで、そして部

落差別への問題意識を高めていく必要があると強く感じた。

差別根絶めざそう



青年部・人権フィールドワーク

4月11日の参議院総

委員会で、岸まきこ参議院議員が「公務職場の力

スマーハラスマント問題をテーマに質疑した。

自治労が2020年10月

に行なった実態調査では、

地方公務員の半数近く(46%)が迷惑行為、悪質クレームを受けている

ことが明らかとなった。

公務職場では何がカスハラに該当するかなどの定義が曖昧で、かつ、自治体の約4割が未だ対策していないという実態があ

る。そのため、職員個人が矢面に立たされ、一人で

しき現状にある。改めて、悩みを抱え込み、結果、精神的負荷になっているな

ど、自治体としても深刻な課題となっている。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民のストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

【岸まきこ】参議院議員が
総務委員会で質疑

4月11日の参議院総

委員会で、岸まきこ参議院議員が「公務職場の力

スマーハラスマント問題をテーマに質疑した。

自治労が2020年10月

に行なった実態調査では、

地方公務員の半数近く(46%)が迷惑行為、悪質クレームを受けている

ことが明らかとなった。

公務職場では何がカスハラに該当するかなどの定義が曖昧で、かつ、自治

体の約4割が未だ対策してい

ないという実態があ

る。そのため、職員個人が

矢面に立たされ、一人で

しき現状にある。改めて、

悩みを抱え込み、結果、

精神的負荷になっているな

ど、自治体としても深刻な課題となっている。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが

起きた。松本総務大臣から

示を明らかにし、周知す

るなど各自治体での対策

が重要という問題提起を行なった。

総務省としても自治体のカスハラ対策を推進する

旨の前向きな答弁を引き

出した。

さらに、災害や感染症等の対応には、住民の

ストレスが募ることから

公務職場でのカスハラが